令 和 ４ 年 ８ 月　１７　日
総務教育常任委員会資料
消　防　本　部　救　急　課

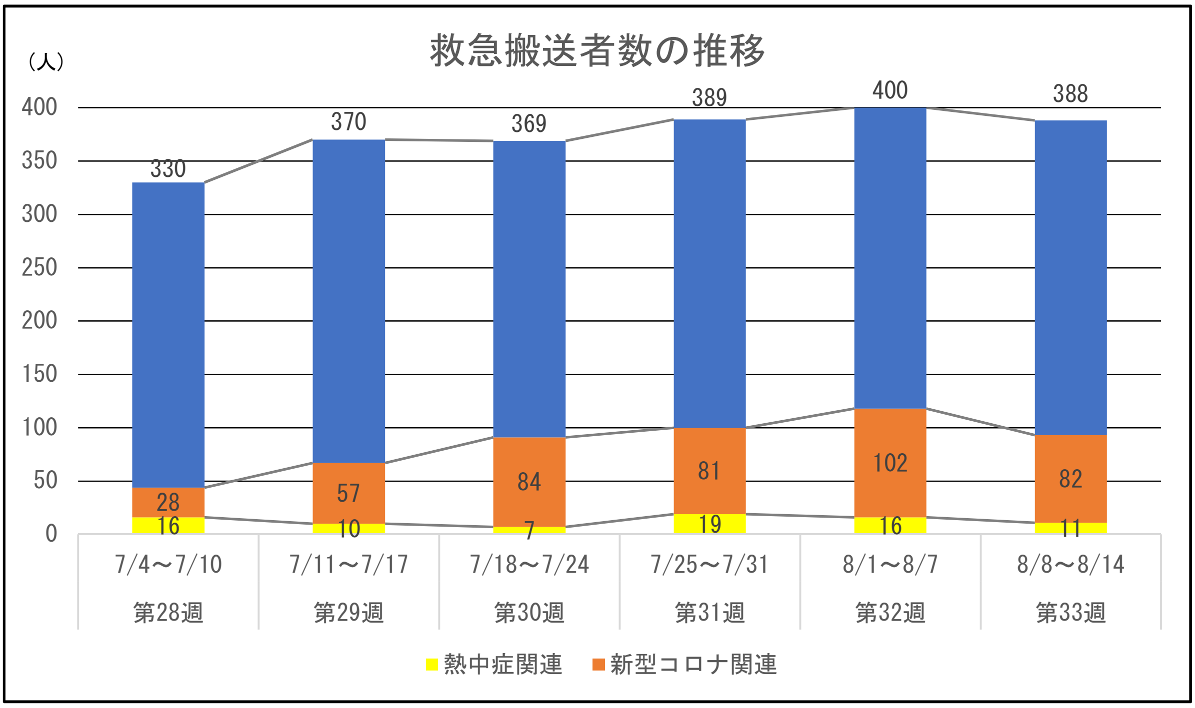
救急搬送状況について

１　救急搬送状況

令和４年７月初めの第 28 週（月曜日から日曜日までを１週とする）から８月中ごろの第 33 週までにおける救急搬送状況については、救急件数の増加に伴い搬送者数も増加しています。

このうち、新型コロナウイルス感染者（疑いを含む）の搬送者は、新型コロナウイルス感染症の再拡大（第７波）により、第 28 週（7/4～7/10）の 28 人から第 32 週（8/1～8/7）は 102 人と約 3.6 倍に増加しましたが、第 33 週（8/8～8/14）では 82 人と減少しています。

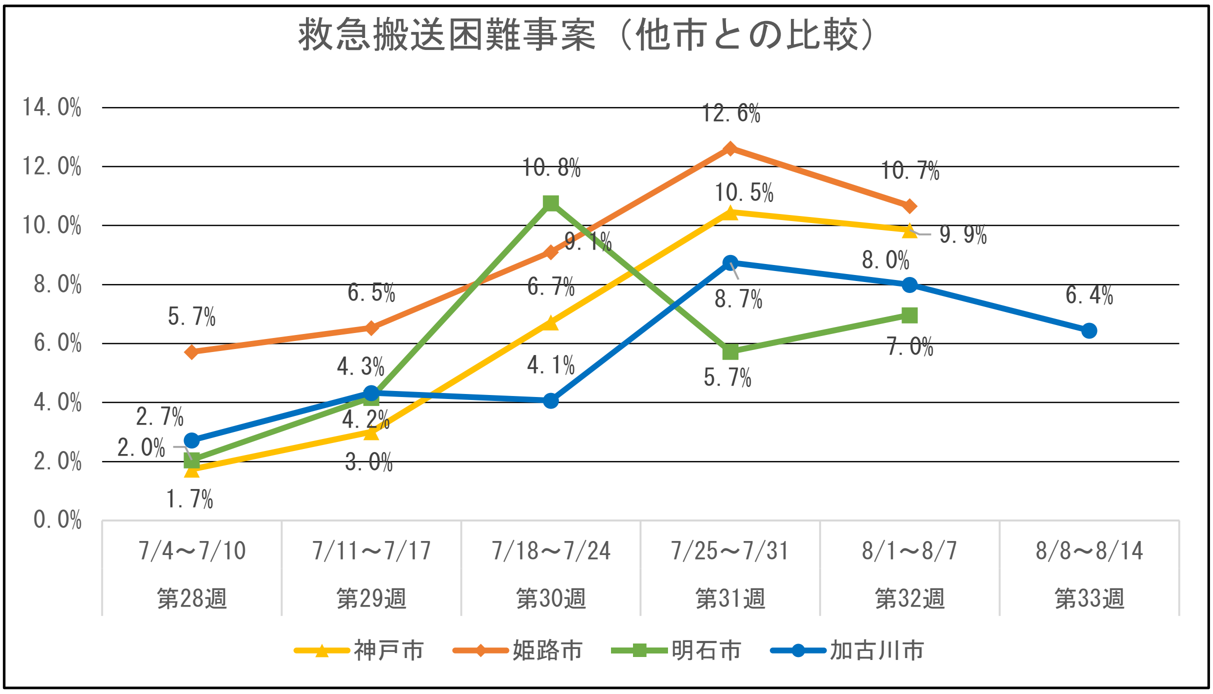
１日あたりの救急件数では、８月２日（火）に過去最多となる 89 件の救急出動がありました。



２　救急搬送困難事案

本市における救急搬送困難事案（現場滞在時間 30 分以上かつ病院照会４回以上）の割合は、７月初めの第 28 週（7/4～7/10）では 2.7%（９件）でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、７月末の第 31 週（7/25～7/31）では 8.7%（34 件）まで増加し、その後、第 32 週（8/1 から 8/7）は 8.0%（32 件）、第 33 週（8/8～8/14）では 6.4%（25 件）と減少傾向に転じています。

なお、７月 25 日（月）には、現場滞在時間が 177 分となる事案がありました。



３　消防本部の対応

消防本部としましては、お盆の期間に救急需要が高まることを想定して、８月 11 日（木・祝）から８月 16 日（火）までの６日間、日中時間帯（８時 30 分から 17 時 15 分まで）に、救急隊１隊を増隊し対応いたしました。

今後も引き続き、市民の皆様に感染防止対策の徹底や救急車の適正利用をお願いするとともに、熱中症予防について積極的に広報を行うなど、関係医療機関や関係部局と連携を図り、救急医療提供体制の確保に努めてまいります。